

総意結集して参院選へ



たたかいのなかで

展望をひらいた三池

一九六五年度「定期総会」は、六月二日四山講堂で主婦会役員はじめ多数の参加者をして活発な討論を終った。

反合理化・長期抵抗路線をめぐる三年間の実践による確認

三年間の第一行動方針では、まだ実践が不十分で「展望」の域を出なかつた長期抵抗路線は、こ

の三年間の実践で「必要にして鋭い反撃」を効果的に積み上げたことを確認しつつ、正しく評価しなければならぬ。

代議員も傍聴参加者も、三池のたたかいを一人ひとりが実践しているという立場で三井鉱山の出炭計画が三池でただの一回も達成されていなく、第二組合員諸君が御用幹部の禁止にもかかわら



発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町2
電話 3033 番
3100
編集兼
発行人 滋田紀生

われわれの敵はわれわれを非難し、われわれを攻撃し、われわれを嘲笑して、われわれを征服しえたかのような幻影をいだくかもしれない。しかし最後に笑う者がよく笑う者だ。科学的理論の上に立つ者のみがあらゆる敵を征服する。

山川均

ず今春まで三池労組へのカンパが五〇、五九円(八六三件)に達したこと、同時に現場では平和協定再延長が圧倒的に反対されてきたり、日常における第二組合員諸君の行動が徐々に積極的な面を示していることなどを明らかにし得たが、とくに「不法な差別も切りくずし」を合理化の姿勢に確信をもった。

そして、春斗を通じて組織攻撃

なから高騰(コウトオ)する諸物価を意図づけ、五人組活動の二層の前進を決定したが、これは第一行動方針からの「発展」である。そして「反戦・平和のたたかい」における中核部隊としての労働者階級の任務を明確にし、別項(主張)のような「アメリカ帝国主義のアジア侵略反対」の決議を堂々と満場一致で採決した。

全組合員は、第一および第二行動方針についての検討と実践を充実しなければならぬ。

張 主
反戦・平和のたたかい
一九六五年度定期総会決議

第二次行動方針の三つの柱

去る六月二日、四山講堂における本年度定期総会で、われわれは「生産点における反合理化抵抗闘争」と「災害絶滅・遺族・被災者を守るたたかい」および「反戦・平和のたたかい」を三つの柱とする第二行動方針を万場一致で確認した。この第二行動方針は、昭和三十七年四月二十九日決定の「反合理化・長期抵抗路線」を基調とする大衆闘争の三年間におよぶ「検証」を経た全員の確信の上に打ち立てられたものであった。

第二行動方針の三つの柱は、決して切り離されなことを定期

総会をきびしく理解したが、これは三池のたたかいと三池労働者・主婦たちの視野を「歴史的法則」の上に拡大したものである。

アメリカ帝国主義への抗議

われわれの「アメリカ帝国主義のアジア侵略反対」についての抗議の大綱は、次のとおりである。

「三池労組はたしかに一単位労働者にすぎないが、この抗議は人類の歴史に建設的な展望を抱き、たたかいつづけている世界中の民衆、とくに労働者階級に支持されることを確信し(ベトナム解決をベトナム人に)、アメリカはかつて自からイギリス帝国の支配から独立した歴史をもつ誇りとしている。

アメリカは、近世において絶えず他国の支配と強圧を受けているベトナム人民の統一と独立の悲願を阻害してはならない。

アメリカは朝鮮においても同じ犯罪をおかしたが許されぬ。

惨酷な軍事行動の即時停止

アメリカは無差別爆撃という強行で非戦闘争を惨殺し、ナパーム・核兵器・毒ガスなどの使用を何ら恥じてはいない。これは白人の有色人種への視としても問題である。アメリカは、ベトナム人民の正当な統一と独立の要求に共産主義の侵略というレッテルをはる独善を改め、即時一切の軍事行動を停止し、一時的兵力を撤退すべきである。一勝も、安保反対の確信である。

われわれは日・米安保条約反対闘争を一層強化する

アメリカは、南ベトナムの軍事政権はじめ韓国・台湾にたいして政権をデッチあげているが、韓国軍のベトナム派兵をみてもわれわれはアメリカが保障するといつ「安全」が、日本国民に対して「最高度の「危険」であることを確認せざるをえない。

したがって、われわれは従来以上に「日・米安保条約破壊の闘いを強化することを宣言する」いま体制的な反合理化闘争の強化と反戦・平和のたたかいは、路線として抵抗としても一致していることを、全員で明らかにし、積極的な行動に突入しよう。

参院選における阿具根候補の完全勝も、安保反対の確信である。

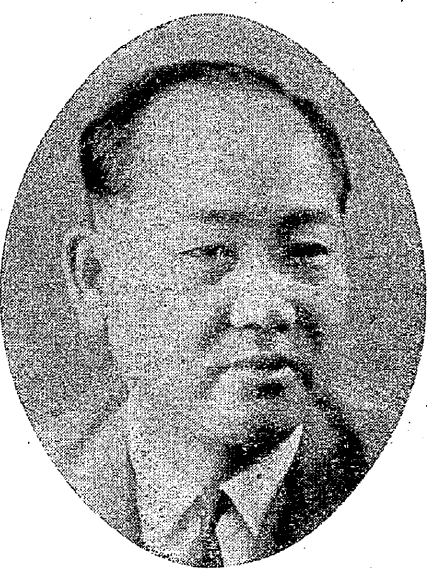
- ### 大会スローガン
- 一、長期抵抗路線を五人組で推進し、反戦体制をさらに強化しよう
 - 一、遺族・被災者を含んで守り抜き、命を守るたたかいを貫徹しよう
 - 一、三池労働者の階級的任務を自覚し、反合理化闘争の先頭に立ちよう
 - 一、平和憲法と労働運動を守るため、反戦・平和のたたかいに総決起しよう



森中守義 (熊本地方区)



小宮市太郎 (福岡地方区)



阿具根登 (全国区)

平和と生活を守るため
参院選に勝利しよう
参議院議員候補